

令和7年度 木津中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【＝Computer Based Testing】とする）で実施。

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年 4月17日	学校	45	39	28	15.4	27.7
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
	理科
学校	431
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

令和7年度 木津中学校中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

○全国学力・学習状況調査

【結果概要】

＜国語＞ 全国と比較して、平均正答率において15.3ポイント下回った。

＜数学＞ 全国と比較して、平均正答率において20.3ポイント下回った。

＜理科＞ 全国と比較して、平均IRTスコアにおいて全国が503ポイントに対して431ポイントであった。

【課題分析】

・国語科において、「話すこと」、「書くこと」、よりも「読むこと」の領域における平均正答率の低さが目立つ。この傾向は昨年度にもみられた。全国学力・学習状況調査の生徒質問紙への回答によると、「読書は好きですか」の問いに対して、「当てはまる」と回答した本校の生徒は34.3％で全国よりも4％多かった。また、「国語の勉強は好きですか」の問いに「当てはまる」と回答した生徒は48.6％で全国より27％多かった。

・数学科において、全国学力・学習状況調査の生徒質問紙への回答によると、「数学は得意ですか」の問いに対して、本校の生徒の肯定的な回答は全国比に対して14.6％低かった。また、「数学の問題がわからないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」という問いに「当てはまる」と回答した生徒の割合は45.7％と全国を11.6ポイント上回った一方で、「当てはまらない」と回答した生徒の割合は17.1％で全国比に対して11ポイント高かった。

・理科においては他教科よりも比較的大阪府平均に近づけた。全国学力・学習状況調査の生徒質問紙への回答によると、「理科の勉強は好きですか」の問いに当てはまると回答した本校の生徒の割合は、48.6％と全国の30.0％を大きく上回った。

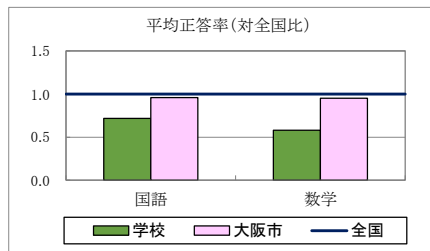
・全国学力・学習状況調査の生徒質問紙への回答によると、本校の3年生で家庭で日本語を用いていない生徒の割合は17.1％で、全国値よりも15.6ポイント多い。それゆえ日本語で取り上げられる各教科の出題に回答しにくい生徒はその割合程度いることがわかる。

令和7年度 木津中学校中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

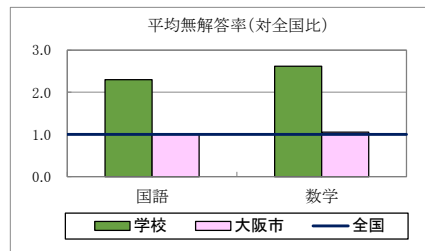
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	39	28
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

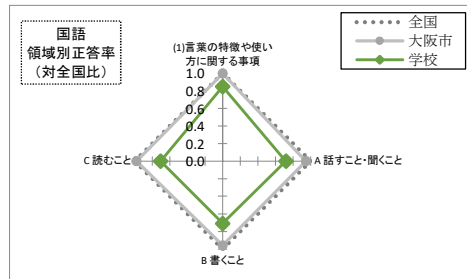
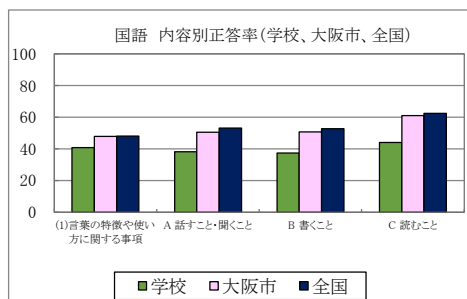


	平均無解答率(%)	
	国語	数学
学校	15.4	27.7
大阪市	6.8	11.2
全国	6.7	10.6



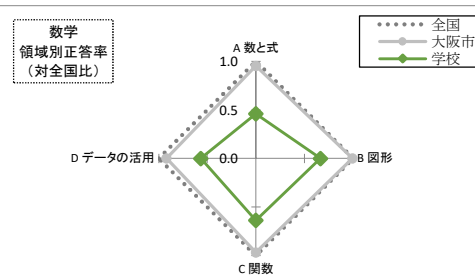
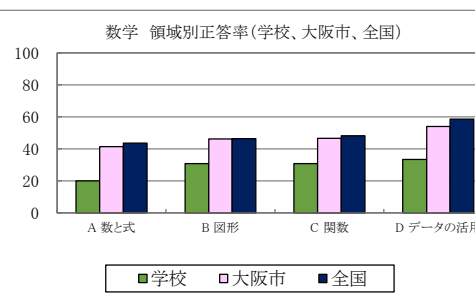
【 国 語 】

学習指導要領の 内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	2	40.8	47.9	48.1
(2)情報の扱い方に 関する事項	0			
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	38.2	50.4	53.2
B 書くこと	5	37.4	50.6	52.8
C 読むこと	3	43.9	61.0	62.3



【 数 学 】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	20.0	41.4	43.5
B 図形	4	30.9	46.1	46.5
C 関数	3	30.7	46.6	48.2
D データの活用	3	33.3	54.0	58.6

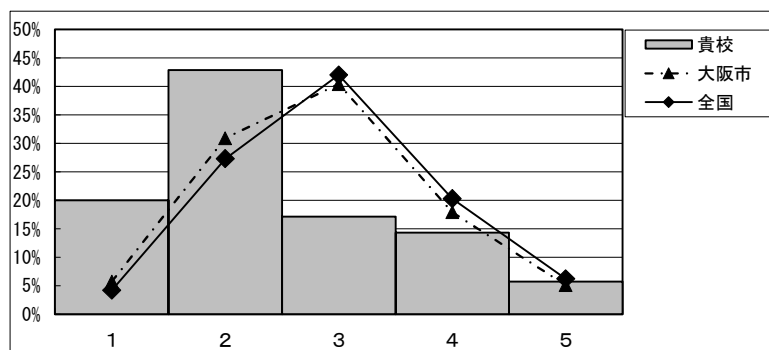
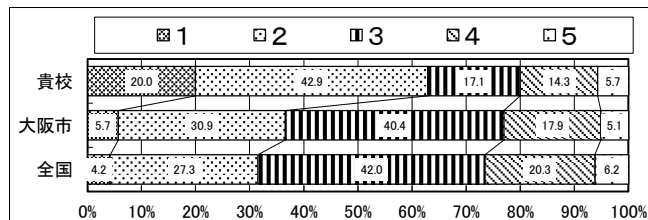


令和7年度 木津中学校中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

	平均IRTスコア
学校	431
大阪市	489
全国	503



令和7年度 木津中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

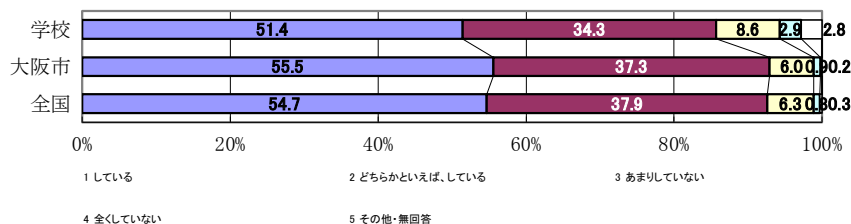
生徒質問より

1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号
質問事項

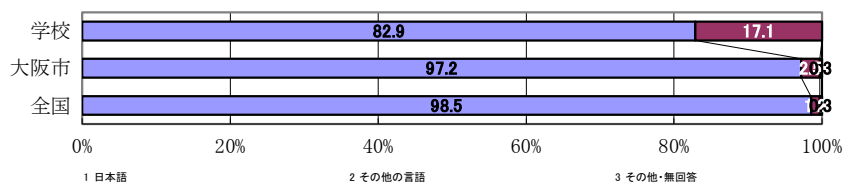
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



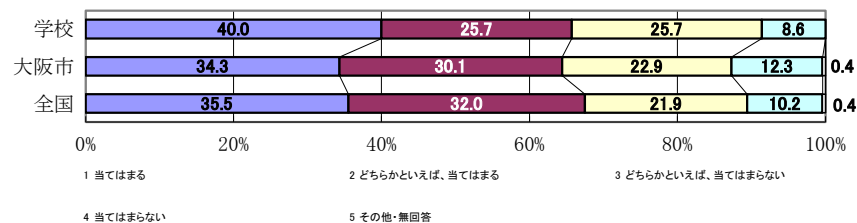
4

あなたの家では主に何語で話していますか



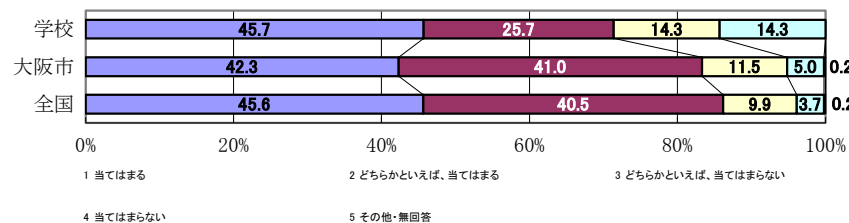
7

将来の夢や目標を持っていますか



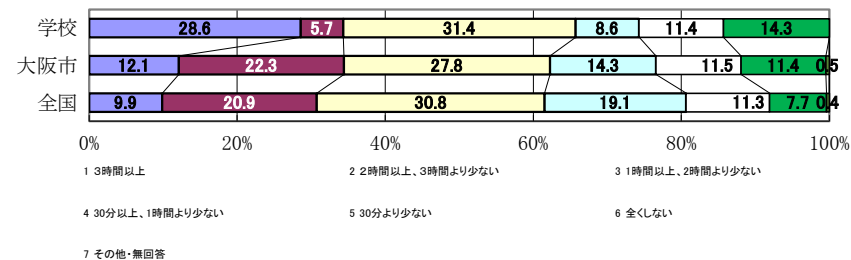
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



17

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



令和7年度 木津中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

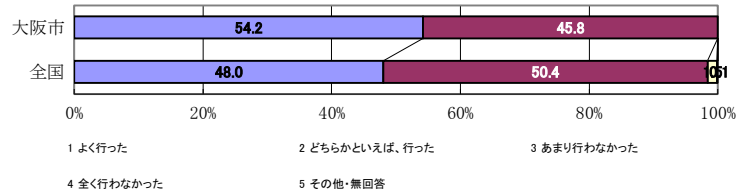


質問番号
質問事項

9

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか

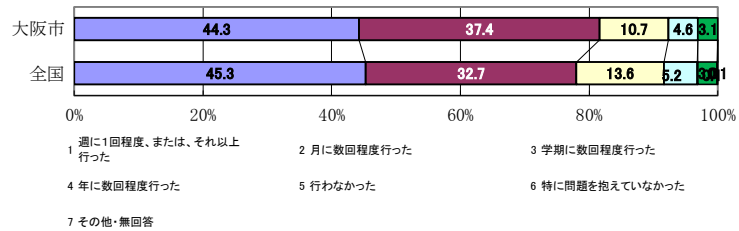
学校 「よく行った」を選択



12

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

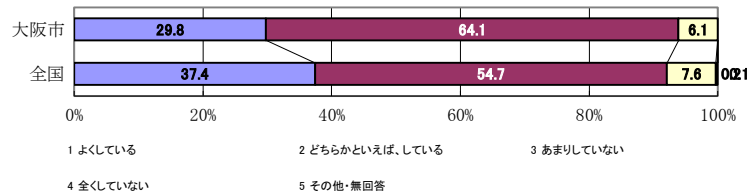
学校 「週に1回程度、または、それ以上行った」を選択



16

指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

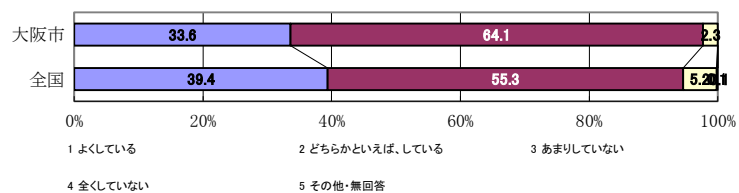
学校 「よくしている」を選択



17

言語活動について、国語科を要としつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか

学校 「よくしている」を選択



18

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

学校 「よくしている」を選択

